

レターフロム卒業生 新型ラリーカー 開発を終えて!

トヨタ学園23期卒業、東京トヨペット株式会社サービス技術部小林義夫です。私の経歴を少し説明したいと思いま

す。トヨタ学園を卒業して、東京トヨペットに入社して下町のお店でエンジニアとして、エンジニア人生が始まりました。そして、



順調にとは言いませんがトヨタ検定1級を取得してエンジンアリアーという現場の要となり、エンジニア達の育成、仕事の配分、お客様対応などの仕事を、東京トヨペットがエンジンアリアーのモチベーションアップの一環としてパリダカに派遣する事を知り、お店のみんな、後輩のエンジニアたちの同意を受けて参加する事になりました。なぜ、パリダカなのか?という所ですが、これは「お客様とのコミュニケーション力」を誰も知らない、しかも外国人という環境でどこまで自分が通用するか試したかったというのが志望の動機でした。

そして、2006のダカール本番に参加して、チームは見事、優勝して自分の培って



前というタイミングもあり、本当に生きた心地がしませんでした。

開発チーフエンジニアとして、今回のダカールラリーに参加したわけですが、本番の中でもラリー車特有の不具合(市販車では想像もつかない)事が多々あり、毎日、ダイアグ(コンピュータのエラー表示)が出て、TASCAN(診断機器)をつないでの不具合箇所の推定が続きまし



た。一言にダイアグと言っても本当に勝敗を分ける原因になってきます。具体的な例をあげると4WDの異常をコンピュータが感知して、ダイアグを表示します。そうするとトランスファーの制御などを停止するため、砂丘などの走行ができなくなりスタックしてしまい、すぐリタイヤになってしまいます。それをダカールラリーという緊張感の中で16日間続きました。そこで自分が考えたのは「アルゼンチンだろうがアフリカだろうが、エンジンアとしてやる事は一緒だ」という事。そして、そこでの心の支えとなるのはやっぱり、トヨタ学園で学んだ知識・診断能力・技術力だったという事です。これまでエンジンア・エンジ

相談室へ行ってみよう。

あなたのストレス度をチェックしよう! 次の十項目について、自分に当てはまるものをチェックしてください。

- 1. 疲れやすく、なかなか疲れがとれない。
- 2. イライラして、ちょっとしたことで腹が立つ。
- 3. 以前ほど食欲がない、あるいは、つい食べ過ぎてしまう。
- 4. なんとなく胃や腸の具合がおかしい。
- 5. 以前より人と会うのがおっくうだ。
- 6. 肩がこる。
- 7. 寝つきが悪い。
- 8. 朝、気持ちよく起きられない。
- 9. 結果は左下を見てネ。

あなたのストレス度は? *
当てはまる項目数が
0-2個 正常の範囲です。
3-4個 軽度のストレスです。
5-7個 中度のストレスです。
8個以上 重度のストレスです。
軽度の人には休養を取って心身を休めましょう。
中度・重度のストレスの人には迷わず相談室へ来てね。

学生の皆さん、御入学、御進級おめでとうございませう。緑豊かな学園での新生活にも慣れて、元気で、充実した毎日を送っていることでしょうか。相談室はそんな皆さんの学生生活を応援する場です。ところで、5月病、6月病という言葉を耳にしたことはありますか。新しい生活環境に慣れようと夢中で頑張ってきた結果、その頃になると、自分では気が付かない疲れが出ていて、ストレスチェックにもあるように、やる気が出ない、イライラする、食欲がない等の症状が現われることがあります。心や体が少し休みたいと黄信号を発している状態です。このような時こそ自身について考え直すチャンスと捉えて、じっくりと自分を見つめ直してみよう。

診療室より

当校には以前より診療室が設置され、八王子医療センターから医師が校医として週2回来ています。診療日は毎週水曜日・金曜日 午後12時～午後3時

となっており、体調不良の時の診察、体についての心配事等気軽に相談に来て下さい。集団生活では病気の感染もあり、インフルエンザ等の各種予防接種も行っていますので希望の方は診療室に申し出て下さい。 体調管理のポイント、睡眠(体を休める事で抵抗力をつけます。) 食事(病気に強い体を作りま

全国各地のスタッフ紹介



- 埼玉担当 小澤守
- 千葉担当 高澤優
- 福島・新潟担当 長谷川力
- 群馬・新潟担当 宮前宗人
- 茨城・栃木担当 桜井茂
- 北海道担当 善浪秀人
- 山梨・長野担当 小野四郎
- 神奈川・静岡担当 石川哲也
- 青森・岩手担当 千葉俊穂
- 秋田・山形担当 伊藤忠
- 宮城担当 村上晃

トヨタ東京自動車大学校の学生部には、11人の地方担当員がいます。地方から入学した学生の皆さんの中には、お会いした方もいると思えます。 地方担当員の方達は、各地区の高校訪問や校内・会場ガイダンスに出席して学生募集活動をしています。 地方担当員の中には、当校のOBやトヨタディーラーのOBがいます。ですから当校のことは詳しく知っていますし、進路について考えている高校生の相談にも乗ってくれています。 地方に住んでいる高校生の皆さん、当校フリーコールに電話を頂ければ上記の各地域担当員が入学から就職に関して個別に相談にのります。

新入職員紹介



大倉 悟 先生

一級自動車科6期を卒業してきました。当校職員の中で一番若く、学生の皆さんの気持ちがかかると思っています。一緒に車の楽しさ、整備の楽しさを学んでいきましょう。



進藤 優衣 さん

3月に東京家政学院大学を卒業し、4月からトヨタ東自大の一員となりました。進藤優衣です。受付に来られた際は気軽に話しかけてもらえれば嬉しいです。

編集後記

気が付けば、当校で働きはじめて既に二十二年の時間が過ぎた。入学式で新1年生を見ていて何が羨ましいと言ってしまう。まだこの先使い道が自由の時間をいっぱい持っていることです。本当に「私に君の時間を譲ってください」と言いたいところですが、周囲からは「十分使ってきただろうが、自分の時間」と言う声がある。 ともあれ将来に夢と希望を持って日々生きていきたいものです。さあてと鮎釣りの仕掛けでも作るのかな。 (安)